



今年度の堀小の教育活動は？ - 第3回学校運営協議会報告 -

2月4日(火) 9:00から第3回学校運営協議会が開かれました。年度末には少し早いのですが、今年度最後の会議は委員8名(欠席1名)、学校職員2名(欠席2名…当日は感染症の学級担任が2名出たため、授業支援等を行うために会議欠席)の計10名が出席しました。

会議に先立って全学級の1時間目の学習の様子を参観し、その後に説明・協議の場をもちました。



◆学習参観 (9:00~9:30) - ICTの活用や落ち着いた学習ぶり -

いずれも数分間ずつでしたが下記の学級の学習を順に参観しました。私の主観も含めて気付いた点がいくつかありましたので紹介します。

＝担任ではない先生による授業

学級	桃組	菊1組	菊2組	1松	2松	3松	4松	4竹	5松	6松
教科等	国語	算数	国語	国語 (自習)	国語	国語	総合 (自習)	体育 体育館	家庭 家庭科室	体育 グラブ

【 落ち着いて学ぶ 】

参観後の会議で校長先生が「3学期の教育活動状況」を説明されました。その中で「2学期に比べて課題に落ち着いて取り組む子どもたちが増えています。」と仰っていた通り、落ち着いた雰囲気の中で子どもたちが学習している様子が見られました。担任の先生が欠席で「自習」をしていた二つの学級でも、代わりの先生の言うことをよく聞いて、静かにプリントやドリル学習、ポスター作りなどを行っていました。確かに2学期と比べて学習態度がよくなっていたようです。

【 ICT機器を活用して学ぶ 】

ICTとはInformation and Communications Technologyの略称で、「情報通信技術」と訳されます。ICT機器にはたくさんありますが、市内の小中学校では「タブレット端末」と呼ばれる小型のノートパソコンが全児童生徒に貸与されています。動画や静止画を投影するプロジェクターは全教室に、また「電子黒板」も全学校に配備されています。

タブレット端末を使って学習資料や練習問題をインターネット検索していた学級や、プロジェクターで学習課題を黒板のホワイトボードに投影して学習を進めていた学級もあり、委員の皆さんも興味深く参観していました。

画像はイメージです



【 教科担任の先生と学ぶ 】

「教科担任」とは中学校のようにその教科専門の教員が学年・学級を越えて授業を担当することです。小学校では高学年で主に行われていますが、今日の参観では6年松組で体育を教科担任の森山先生が指導していました。

堀小には教科担任として次の先生方がいます。数か校を兼務している先生もいます。

教科等	音楽	体育 (1月より)	外国語・外国語活動
お名前	茶谷亮子 先生	森山高晴 先生	正田裕子 先生

また、教科担任とは違いますが、5年松組の家庭科の調理実習では「栄養教諭」の夏井紗野 先生が担任の先生とチームを組んで指導されていました。

【 自然（雪）の中で学ぶ 】



画像はイメージです。

“今季最強”の寒波が押し寄せ始めたこの日。6年生はがらうどでカカソントリースキー学習をしていました。降りしきる雪の中、体育の教科担任 森山先生の指導の下、黙々と周回コースや小高い丘の登り下りに挑戦していました。校舎内から参観していた委員からは、「寒くて大変そうだ。スキーが嫌にならないといいけれど…」などの声が聞かれましたが、校長先生曰く、「ああ見えて意外と子どもたちは雪の中で生き生きと滑っていますよ。スキーは雪国ならではの運動。ぜひこういう体験は大切にしたいです。」と仰っておられました。

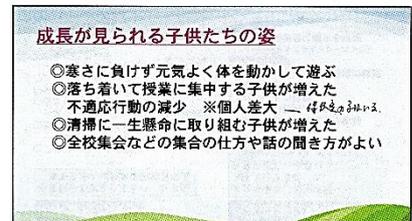
◆委員と先生方との協議 (9:30~10:30)

-2・3 学期の様子、学校評価結果、質疑応答・意見交換-

【 校長先生のご説明より 】

初めに校長先生がパワーポイントを使って、9月~1月末までの教育活動の様子と「子どもたちの変容の姿」、「今後の課題」をスライドで説明されました。

右は「子どもたちの成長の姿」として示された1枚のスライドです。様々な学校生活のスライドを視ていくと、確かに変わってきた様子が分かりました。



【 質疑応答・意見交換より 】

委員：不登校の子どもたちの学び場所として「フラワールーム（旧広神庁舎の3階）」があるというお話でしたが、不登校の親子にとって大変な難い事業だと思うので、可能な限り活用できると良いと思いました。

委員：先日、市青少年健全育成市民会議主催の「ありがとう作文」で堀小1年生が発表をしました。とても良かったです。堀小は学校としても作文に一生懸命取り組んでもらっています。

委員：児童数が減り、広い校舎の清掃が大変とのこと。「フロアマットを使わせたいが、使い捨てシート代が高い」そうですが、いつまでもほうきと雑巾の時代ではないのでは？清掃のねらいをはっきりさせて、経費は市教委に頼んでみても良いと思います。

委員： brassバンドの子どもたちの音楽性はすごく高いです。堀小の音楽環境を維持するには、「魚沼市ジュニア brass」への地域移行も有りかなと思います。

委員：カカソスキーもアルペンスキーも経験をさせたいが、用具の経費が掛かるのが難点。カカソスキーのリサイクル（使用済みのスキー用具を学校に寄付）を考えてもよいのでは？アルペンスキーも1回ではなく2回にしてはどうでしょうか？

委員：市教育委員会が打ち出した「チーム担任制」とは何ですか？

➡石津校長：担任を一人でなく複数の教員がチームを組んで学級運営を行うやり方。教員数は増えません。

石津校長：「学校運営協議会通信」はCSについての情報が多く載っています。今は学校運営協議会委員と職員、PTA 常任委員だけの配付ですが、もっと多くの方に発信してはどうでしょうか？

➡上村：通信の原稿データはあるので、今度学校に送ります。学校のHPに載せてもいいですよ。